

【77kV美杉分岐1L（8T-14T）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月2日	11時30分～12時00分			断面(A)	5月5日	10時30分～11時00分			断面(A)	5月9日	12時00分～12時30分			断面(A)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	石炭	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	石油	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	LNG	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月2日	11時30分～12時00分			断面(A)	5月5日	10時30分～11時00分			断面(A)	5月9日	12時00分～12時30分			断面(A)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし	—	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月2日	11時30分～12時00分			断面(A)	5月5日	10時30分～11時00分			断面(A)	5月9日	12時00分～12時30分			断面(A)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月2日	11時30分～12時00分			断面(A)	5月5日	10時30分～11時00分			断面(A)	5月9日	12時00分～12時30分			断面(A)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月2日	11時30分～12時00分			断面(A)	5月5日	10時30分～11時00分			断面(A)	5月9日	12時00分～12時30分			断面(A)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月2日	11時30分～12時00分			断面(A)	5月5日	10時30分～11時00分			断面(A)	5月9日	12時00分～12時30分			断面(A)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV美杉分岐1L（8T-14T）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月10日	12時30分～13時00分		断面(A)	5月16日	11時00分～11時30分		断面(A)	5月17日	11時30分～12時00分		断面(A)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	石炭	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	石油	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	LNG	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月10日	12時30分～13時00分		断面(A)	5月16日	11時00分～11時30分		断面(A)	5月17日	11時30分～12時00分		断面(A)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし	—	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月10日	12時30分～13時00分		断面(A)	5月16日	11時00分～11時30分		断面(A)	5月17日	11時30分～12時00分		断面(A)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月10日	12時30分～13時00分		断面(A)	5月16日	11時00分～11時30分		断面(A)	5月17日	11時30分～12時00分		断面(A)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月10日	12時30分～13時00分		断面(A)	5月16日	11時00分～11時30分		断面(A)	5月17日	11時30分～12時00分		断面(A)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率％]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率％]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率％]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月10日	12時30分～13時00分		断面(A)	5月16日	11時00分～11時30分		断面(A)	5月17日	11時30分～12時00分		断面(A)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)	

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率％」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

(単位：万kW)

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+ α 時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c)燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d)試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e)試運転試験パターンに基づく抑制量増加、(f)自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画、(g)オーバーホールにて停止、(h)翌日発電計画に基づく停止、(i)他の供給区域の受電可能量不足、(j)系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

(単位：万kW)

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+ α 時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c)燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d)試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e)試運転試験パターンに基づく抑制量増加、(f)自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画、(g)オーバーホールにて停止、(h)翌日発電計画に基づく停止、(i)他の供給区域の受電可能量不足、(j)系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じるにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV美杉分岐1L（8T-14T）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月10日	12時30分～13時00分		断面(B)	5月16日	11時00分～11時30分		断面(B)	5月17日	11時30分～12時00分		断面(B)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	石炭	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	石油	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	LNG	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月10日	12時30分～13時00分		断面(B)	5月16日	11時00分～11時30分		断面(B)	5月17日	11時30分～12時00分		断面(B)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし	—	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月10日	12時30分～13時00分		断面(B)	5月16日	11時00分～11時30分		断面(B)	5月17日	11時30分～12時00分		断面(B)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月10日	12時30分～13時00分		断面(B)	5月16日	11時00分～11時30分		断面(B)	5月17日	11時30分～12時00分		断面(B)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月10日	12時30分～13時00分		断面(B)	5月16日	11時00分～11時30分		断面(B)	5月17日	11時30分～12時00分		断面(B)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月10日	12時30分～13時00分		断面(B)	5月16日	11時00分～11時30分		断面(B)	5月17日	11時30分～12時00分		断面(B)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)	

(单位: 万kW)

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+ α 時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c)燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d)試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e)試運転試験パターンに基づく抑制量増加、(f)自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画、(g)オーバーホールにて停止、(h)翌日発電計画に基づく停止、(i)他の供給区域の受電可能量不足、(j)系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることで燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

(単位：万kW)

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+ α 時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c)燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d)試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e)試運転試験パターンに基づく抑制量増加、(f)自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画、(g)オーバーホールにて停止、(h)翌日発電計画に基づく停止、(i)他の供給区域の受電可能量不足、(j)系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

(単位：万kW)

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+ α 時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c)燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d)試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e)試運転試験パターンに基づく抑制量増加、(f)自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画、(g)オーバーホールにて停止、(h)翌日発電計画に基づく停止、(i)他の供給区域の受電可能量不足、(j)系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

(単位：万kW)

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+ α 時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c)燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d)試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e)試運転試験パターンに基づく抑制量増加、(f)自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画、(g)オーバーホールにて停止、(h)翌日発電計画に基づく停止、(i)他の供給区域の受電可能量不足、(j)系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることで燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

(単位：万kW)

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+ α 時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c)燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d)試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e)試運転試験パターンに基づく抑制量増加、(f)自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画、(g)オーバーホールにて停止、(h)翌日発電計画に基づく停止、(i)他の供給区域の受電可能量不足、(j)系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることで燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

(单位: 万kW)

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+ α 時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c)燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d)試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e)試運転試験パターンに基づく抑制量増加、(f)自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画、(g)オーバーホールにて停止、(h)翌日発電計画に基づく停止、(i)他の供給区域の受電可能量不足、(j)系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることで燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV斉宮分岐1L（26T-斉宮変）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月11日	12時00分～12時30分			断面(A)	5月12日	11時00分～11時30分			断面(A)	5月16日	11時30分～12時00分			断面(A)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	石炭	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	石油	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	LNG	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月11日	12時00分～12時30分			断面(A)	5月12日	11時00分～11時30分			断面(A)	5月16日	11時30分～12時00分			断面(A)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし	—	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月11日	12時00分～12時30分			断面(A)	5月12日	11時00分～11時30分			断面(A)	5月16日	11時30分～12時00分			断面(A)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月11日	12時00分～12時30分			断面(A)	5月12日	11時00分～11時30分			断面(A)	5月16日	11時30分～12時00分			断面(A)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月11日	12時00分～12時30分			断面(A)	5月12日	11時00分～11時30分			断面(A)	5月16日	11時30分～12時00分			断面(A)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月11日	12時00分～12時30分			断面(A)	5月12日	11時00分～11時30分			断面(A)	5月16日	11時30分～12時00分			断面(A)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)				—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)				—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)

【77kV斉宮分岐1L（26T-斉宮変）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月17日	13時30分～14時00分		断面(A)	5月18日	12時00分～12時30分		断面(A)	5月19日	12時00分～12時30分		断面(A)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	石炭	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	石油	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	LNG	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月17日	13時30分～14時00分		断面(A)	5月18日	12時00分～12時30分		断面(A)	5月19日	12時00分～12時30分		断面(A)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし	—	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月17日	13時30分～14時00分		断面(A)	5月18日	12時00分～12時30分		断面(A)	5月19日	12時00分～12時30分		断面(A)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月17日	13時30分～14時00分		断面(A)	5月18日	12時00分～12時30分		断面(A)	5月19日	12時00分～12時30分		断面(A)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月17日	13時30分～14時00分		断面(A)	5月18日	12時00分～12時30分		断面(A)	5月19日	12時00分～12時30分		断面(A)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月17日	13時30分～14時00分		断面(A)	5月18日	12時00分～12時30分		断面(A)	5月19日	12時00分～12時30分		断面(A)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)	

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV斉宮分岐1L（26T-斉宮変）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月2日	11時30分～12時00分		断面(B)	5月4日	12時30分～13時00分		断面(B)	5月5日	11時30分～12時00分		断面(B)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	石炭	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	石油	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	LNG	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月2日	11時30分～12時00分		断面(B)	5月4日	12時30分～13時00分		断面(B)	5月5日	11時30分～12時00分		断面(B)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし	—	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月2日	11時30分～12時00分		断面(B)	5月4日	12時30分～13時00分		断面(B)	5月5日	11時30分～12時00分		断面(B)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月2日	11時30分～12時00分		断面(B)	5月4日	12時30分～13時00分		断面(B)	5月5日	11時30分～12時00分		断面(B)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月2日	11時30分～12時00分		断面(B)	5月4日	12時30分～13時00分		断面(B)	5月5日	11時30分～12時00分		断面(B)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月2日	11時30分～12時00分		断面(B)	5月4日	12時30分～13時00分		断面(B)	5月5日	11時30分～12時00分		断面(B)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

(单位: 万kW)

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+ α 時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c)燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d)試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e)試運転試験パターンに基づく抑制量増加、(f)自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画、(g)オーバーホールにて停止、(h)翌日発電計画に基づく停止、(i)他の供給区域の受電可能量不足、(j)系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることで燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV斉宮分岐1L（26T-斉宮変）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月11日	12時00分～12時30分			断面(B)	5月12日	11時00分～11時30分			断面(B)	5月16日	11時30分～12時00分			断面(B)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	石炭	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	石油	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	LNG	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月11日	12時00分～12時30分			断面(B)	5月12日	11時00分～11時30分			断面(B)	5月16日	11時30分～12時00分			断面(B)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし	—	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月11日	12時00分～12時30分			断面(B)	5月12日	11時00分～11時30分			断面(B)	5月16日	11時30分～12時00分			断面(B)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月11日	12時00分～12時30分			断面(B)	5月12日	11時00分～11時30分			断面(B)	5月16日	11時30分～12時00分			断面(B)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月11日	12時00分～12時30分			断面(B)	5月12日	11時00分～11時30分			断面(B)	5月16日	11時30分～12時00分			断面(B)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月11日	12時00分～12時30分			断面(B)	5月12日	11時00分～11時30分			断面(B)	5月16日	11時30分～12時00分			断面(B)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
	（出力制御が困難なもの） 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)				—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)				—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)

(单位: 万kW)

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+ α 時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c)燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d)試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e)試運転試験パターンに基づく抑制量増加、(f)自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画、(g)オーバーホールにて停止、(h)翌日発電計画に基づく停止、(i)他の供給区域の受電可能量不足、(j)系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることににより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV斉宮分岐1L（26T-斉宮変）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月2日	11時30分～12時00分		断面(C)	5月4日	12時30分～13時00分		断面(C)	5月5日	11時30分～12時00分		断面(C)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	石炭	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	石油	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	LNG	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月2日	11時30分～12時00分		断面(C)	5月4日	12時30分～13時00分		断面(C)	5月5日	11時30分～12時00分		断面(C)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし	—	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月2日	11時30分～12時00分		断面(C)	5月4日	12時30分～13時00分		断面(C)	5月5日	11時30分～12時00分		断面(C)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月2日	11時30分～12時00分		断面(C)	5月4日	12時30分～13時00分		断面(C)	5月5日	11時30分～12時00分		断面(C)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月2日	11時30分～12時00分		断面(C)	5月4日	12時30分～13時00分		断面(C)	5月5日	11時30分～12時00分		断面(C)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月2日	11時30分～12時00分		断面(C)	5月4日	12時30分～13時00分		断面(C)	5月5日	11時30分～12時00分		断面(C)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
							</							

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV斉宮分岐1L（26T-斉宮変）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月6日		12時30分～13時00分		断面(C)		5月9日		11時30分～12時00分		断面(C)		5月10日		12時00分～12時30分		断面(C)	
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		
	石炭	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—		—	—	—			
	石油	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—		—	—	—			
	LNG	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—		—	—	—			
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—						
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月6日		12時30分～13時00分		断面(C)		5月9日		11時30分～12時00分		断面(C)		5月10日		12時00分～12時30分		断面(C)	
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		
	対象なし	—	—	—	—		—	—	—		—	—	—		—	—	—			
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—						
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月6日		12時30分～13時00分		断面(C)		5月9日		11時30分～12時00分		断面(C)		5月10日		12時00分～12時30分		断面(C)	
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—		—	—	—			
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—						
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月6日		12時30分～13時00分		断面(C)		5月9日		11時30分～12時00分		断面(C)		5月10日		12時00分～12時30分		断面(C)	
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—		—	—	—			
			—	—	—		—	—	—		—	—	—							
			—	—	—		—	—	—		—	—	—							
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—						
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月6日		12時30分～13時00分		断面(C)		5月9日		11時30分～12時00分		断面(C)		5月10日		12時00分～12時30分		断面(C)	
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率％]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率％]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率％]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率％]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—		—	—	—			
			—	—	—		—	—	—		—	—	—							
			—	—	—		—	—	—		—	—	—							
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—						
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月6日		12時30分～13時00分		断面(C)		5月9日		11時30分～12時00分		断面(C)		5月10日		12時00分～12時30分		断面(C)	
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—		—	—	—			
			—	—	—		—	—	—		—	—	—							
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—						
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)							

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率％」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV斉宮分岐1L（26T-斉宮変）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月11日	12時00分～12時30分			断面(C)	5月12日	11時00分～11時30分			断面(C)	5月16日	11時30分～12時00分			断面(C)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	石炭	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	石油	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	LNG	対象なし	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月11日	12時00分～12時30分			断面(C)	5月12日	11時00分～11時30分			断面(C)	5月16日	11時30分～12時00分			断面(C)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし	—	—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月11日	12時00分～12時30分			断面(C)	5月12日	11時00分～11時30分			断面(C)	5月16日	11時30分～12時00分			断面(C)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月11日	12時00分～12時30分			断面(C)	5月12日	11時00分～11時30分			断面(C)	5月16日	11時30分～12時00分			断面(C)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月11日	12時00分～12時30分			断面(C)	5月12日	11時00分～11時30分			断面(C)	5月16日	11時30分～12時00分			断面(C)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月11日	12時00分～12時30分			断面(C)	5月12日	11時00分～11時30分			断面(C)	5月16日	11時30分～12時00分			断面(C)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)				—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)				—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)

【77kV斉宮分岐1L（26T-斉宮変）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月17日	13時30分～14時00分		断面(C)	5月18日	12時00分～12時30分		断面(C)	5月19日	12時00分～12時30分		断面(C)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	石炭	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	石油	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	LNG	対象なし	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月17日	13時30分～14時00分		断面(C)	5月18日	12時00分～12時30分		断面(C)	5月19日	12時00分～12時30分		断面(C)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし	—	—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月17日	13時30分～14時00分		断面(C)	5月18日	12時00分～12時30分		断面(C)	5月19日	12時00分～12時30分		断面(C)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月17日	13時30分～14時00分		断面(C)	5月18日	12時00分～12時30分		断面(C)	5月19日	12時00分～12時30分		断面(C)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月17日	13時30分～14時00分		断面(C)	5月18日	12時00分～12時30分		断面(C)	5月19日	12時00分～12時30分		断面(C)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月17日	13時30分～14時00分		断面(C)	5月18日	12時00分～12時30分		断面(C)	5月19日	12時00分～12時30分		断面(C)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV南勢片野2L（南勢変-42T）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月2日	11時30分～12時00分		断面(A)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	石炭	対象なし	—	—	—	
	石油	対象なし	—	—	—	
	LNG	対象なし	—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月2日	11時30分～12時00分		断面(A)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし	—	—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月2日	11時30分～12時00分		断面(A)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月2日	11時30分～12時00分		断面(A)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
			—	—	—	
			—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月2日	11時30分～12時00分		断面(A)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（F I Tを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
			—	—	—	
			—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月2日	11時30分～12時00分		断面(A)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
			—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)	

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV南勢片野2L（南勢変-42T）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月2日	11時30分～12時00分		断面(B)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	石炭	対象なし	—	—	—	
	石油	対象なし	—	—	—	
	LNG	対象なし	—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月2日	11時30分～12時00分		断面(B)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし	—	—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月2日	11時30分～12時00分		断面(B)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月2日	11時30分～12時00分		断面(B)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
			—	—	—	
			—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月2日	11時30分～12時00分		断面(B)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
			—	—	—	
			—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月2日	11時30分～12時00分		断面(B)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
			—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(ー)、B(ー)、C(ー)	

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV南勢片野2L（南勢変-42T）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月2日	11時30分～12時00分		断面(C)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	石炭	対象なし	—	—	—	
	石油	対象なし	—	—	—	
	LNG	対象なし	—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月2日	11時30分～12時00分		断面(C)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし	—	—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月2日	11時30分～12時00分		断面(C)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月2日	11時30分～12時00分		断面(C)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
			—	—	—	
			—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月2日	11時30分～12時00分		断面(C)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（F I Tを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
			—	—	—	
			—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月2日	11時30分～12時00分		断面(C)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
			—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)	

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV西濃揖斐1L（19T-揖斐開）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月2日		14時30分～15時00分		断面(A)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(A)		
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由			
	石炭	対象なし	—	—	—			—	—	—				
	石油	対象なし	—	—	—			—	—	—				
	LNG	対象なし	—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月2日		14時30分～15時00分		断面(A)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(A)		
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし	—	—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月2日		14時30分～15時00分		断面(A)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(A)		
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし		—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月2日		14時30分～15時00分		断面(A)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(A)		
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし		—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月2日		14時30分～15時00分		断面(A)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(A)		
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率％]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力① [出力率％]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし		—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月2日		14時30分～15時00分		断面(A)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(A)		
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし		—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)				—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)			

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率％」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α 時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV西濃揖斐1L（19T-揖斐開）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月2日		14時30分～15時00分		断面(B)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(B)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	石炭	対象なし	—	—	—			—	—	—		
	石油	対象なし	—	—	—			—	—	—		
	LNG	対象なし	—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月2日		14時30分～15時00分		断面(B)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(B)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし	—	—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月2日		14時30分～15時00分		断面(B)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(B)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月2日		14時30分～15時00分		断面(B)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(B)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月2日		14時30分～15時00分		断面(B)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(B)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（F I Tを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月2日		14時30分～15時00分		断面(B)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(B)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	
	対象なし		—	—	—			—	—	—		
			—	—	—			—	—	—		
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—	
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)				—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)	

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV西濃揖斐1L（19T-揖斐開）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月2日		14時30分～15時00分		断面(C)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(C)		
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由			
	石炭	対象なし	—	—	—			—	—	—				
	石油	対象なし	—	—	—			—	—	—				
	LNG	対象なし	—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月2日		14時30分～15時00分		断面(C)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(C)		
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし	—	—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月2日		14時30分～15時00分		断面(C)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(C)		
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし		—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月2日		14時30分～15時00分		断面(C)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(C)		
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし		—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月2日		14時30分～15時00分		断面(C)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(C)		
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし		—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月2日		14時30分～15時00分		断面(C)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(C)		
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし		—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)				—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)			

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率％」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α 時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV西濃揖斐2L（19T-揖斐開）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月2日	14時30分～15時00分		断面(A)	5月4日	10時30分～11時00分		断面(A)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	石炭	対象なし	—	—	—		—	—	—	
	石油	対象なし	—	—	—		—	—	—	
	LNG	対象なし	—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月2日	14時30分～15時00分		断面(A)	5月4日	10時30分～11時00分		断面(A)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし	—	—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月2日	14時30分～15時00分		断面(A)	5月4日	10時30分～11時00分		断面(A)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由	充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月2日	14時30分～15時00分		断面(A)	5月4日	10時30分～11時00分		断面(A)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月2日	14時30分～15時00分		断面(A)	5月4日	10時30分～11時00分		断面(A)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（F I Tを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月2日	14時30分～15時00分		断面(A)	5月4日	10時30分～11時00分		断面(A)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由	停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—		—	—	—	
			—	—	—		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.0	—
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)	

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α 時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV西濃揖斐2L（19T-揖斐開）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月2日		14時30分～15時00分		断面(B)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(B)		
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由			
	石炭	対象なし	—	—	—			—	—	—				
	石油	対象なし	—	—	—			—	—	—				
	LNG	対象なし	—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月2日		14時30分～15時00分		断面(B)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(B)		
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし	—	—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月2日		14時30分～15時00分		断面(B)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(B)		
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし		—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月2日		14時30分～15時00分		断面(B)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(B)		
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし		—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月2日		14時30分～15時00分		断面(B)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(B)		
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし		—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月2日		14時30分～15時00分		断面(B)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(B)		
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし		—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)				—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)			

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV西濃揖斐2L（19T-揖斐開）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月2日		14時30分～15時00分		断面(C)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(C)		
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由			
	石炭	対象なし	—	—	—			—	—	—				
	石油	対象なし	—	—	—			—	—	—				
	LNG	対象なし	—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月2日		14時30分～15時00分		断面(C)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(C)		
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由		揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし	—	—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月2日		14時30分～15時00分		断面(C)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(C)		
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし		—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月2日		14時30分～15時00分		断面(C)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(C)		
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし		—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月2日		14時30分～15時00分		断面(C)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(C)		
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（F I Tを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし		—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月2日		14時30分～15時00分		断面(C)	5月4日		10時30分～11時00分		断面(C)		
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由			
	対象なし		—	—	—			—	—	—				
			—	—	—			—	—	—				
	合計		0.0	0.0	0.0	—		0.0	0.0	0.0	—			
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)				—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)			

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α 時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV西濃揖斐2L（10T-19T）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容
(単位：万kW)

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月4日	10時30分～11時00分		断面(A)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	石炭	対象なし	—	—	—	
	石油	対象なし	—	—	—	
	LNG	対象なし	—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月4日	10時30分～11時00分		断面(A)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし	—	—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月4日	10時30分～11時00分		断面(A)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月4日	10時30分～11時00分		断面(A)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
			—	—	—	
			—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月4日	10時30分～11時00分		断面(A)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（F I Tを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
			—	—	—	
			—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月4日	10時30分～11時00分		断面(A)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
			—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)	

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV西濃揖斐2L（10T-19T）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月4日	10時30分～11時00分		断面(B)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	石炭	対象なし	—	—	—	
	石油	対象なし	—	—	—	
	LNG	対象なし	—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月4日	10時30分～11時00分		断面(B)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし	—	—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月4日	10時30分～11時00分		断面(B)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月4日	10時30分～11時00分		断面(B)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
			—	—	—	
			—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月4日	10時30分～11時00分		断面(B)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（ＦＩＴを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
			—	—	—	
			—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月4日	10時30分～11時00分		断面(B)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
			—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)	

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV西濃揖斐2L（10T-19T）】出力制御ルールに基づく制御の具体的内容

（単位：万kW）

出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-1			5月4日	10時30分～11時00分		断面(C)
調整電源	燃料	発電所	最低出力①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	石炭	対象なし	—	—	—	
	石油	対象なし	—	—	—	
	LNG	対象なし	—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-2			5月4日	10時30分～11時00分		断面(C)
揚水発電機の 揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	活用後動力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし	—	—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（１）-3			5月4日	10時30分～11時00分		断面(C)
需給バランス改善用の 蓄電設備の充電	蓄電所		充電最大電力①	活用後電力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（２）			5月4日	10時30分～11時00分		断面(C)
ノンファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源、揚水式発電機を含む）、 電力貯蔵システム	発電所・蓄電所		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
			—	—	—	
			—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（３）			5月4日	10時30分～11時00分		断面(C)
ファーム型接続の 非調整電源※ ※火力電源等（混焼バイオマス 電源（F I Tを除く）、揚水式 発電機を含む）、電力貯蔵シス テム	発電所・蓄電所		最低出力① [出力率%]	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
			—	—	—	
			—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
出力制御ルールに基づく制御の具体的内容（４）			5月4日	10時30分～11時00分		断面(C)
ノンファーム型接続の 非調整電源のうち バイオマス電源※ ※専焼バイオマス電源、地域資 源バイオマス電源（出力制御が 困難なものを除く）	発電所合計		停止①	抑制後出力②	差異(②－①)	差異理由
	対象なし		—	—	—	
			—	—	—	
	合計		0.0	0.0	0.0	—
	(出力制御が困難なもの) 対象なし		—	—	理由毎の発電所数 A(－)、B(－)、C(－)	

上記の「抑制後出力」「活用後動力」「活用後電力」は、自然変動電源出力抑制の指令時における予想値。「出力率%」は、定格出力に対する最低出力の比率。

○検証断面：(A)前日断面、(B)1+α時間前、(C)GC断面

○差異理由：(a)連系線運用容量を維持するための電制量確保、(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少、(c) 燃料貯蔵の関係から抑制量増加、(d) 試運転試験パターンに基づく抑制量減少、(e) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加、
(f) 自家発設備など工場の生産調整に基づく計画、(g) オーバーホールにて停止、(h) 翌日発電計画に基づく停止、(i) 他の供給区域の受電可能量不足、(j) 系統作業による停止

○理由毎の発電所数：A 発電形態の特質により燃料貯蔵が困難、B 出力制御に応じることにより燃料調達体制に支障を来す、C 出力制御を行うことによって周辺環境に悪影響を及ぼす

【77kV美杉分岐1L（8T-14T）】自然変動電源の出力抑制を行う必要性

（単位：万kW）

一般送配電事業者 HP公表情報		自然変動電源の出力抑制実施日			2026年5月2日(土)			2026年5月5日(火)			2026年5月9日(土)				
		自然変動電源の出力抑制期間			10時00分～13時30分			10時00分～11時00分			11時00分～13時30分				
		自然変動電源の最大抑制量			0.14			0.14			0,13				
		自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻			11時30分～12時00分			10時30分～11時00分			12時00分～12時30分				
					(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面		
予想潮流 [※] ※自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻における、調整電源ほかの出力抑制後、かつ自然変動電源の出力制御前の予想潮流であり、想定潮流誤差を含む。	混雑系統 以下の 電源等 [※] ※ファーム型接続については特高連系分。高圧以下連系分は一般需要に含む。	調整電源		ノンファーム型接続 (A-1)	混雑なし	—	—	—	—	—	—	—	—		
				ファーム型接続 (A-2)		—	—	—	—	—	—	—			
		非調整電源	火力 (混焼バイオマス含む)	ノンファーム型接続 (B-1)		—	—	—	—	—	—	—	—		
				ファーム型接続 (B-2)		—	—	—	—	—	—	—	—		
			蓄電設備 (放電)	ノンファーム型接続 (C-1)		—	—	—	—	—	—	—	—		
				ファーム型接続 (C-2)		—	—	—	—	—	—	—	—		
			専焼バイオマス	ノンファーム型接続 (D-1)		—	—	—	—	—	—	—	—		
				ファーム型接続 (D-2)		—	—	—	—	—	—	—	—		
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの以外)	ノンファーム型接続 (E-1)		—	—	—	—	—	—	—	—		
				ファーム型接続 (E-2)		—	—	—	—	—	—	—	—		
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの)	ノンファーム型接続 (E-3)		—	—	—	—	—	—	—	—		
				ファーム型接続 (E-4)		—	—	—	—	—	—	—	—		
			太陽光 ^{※1}	ノンファーム型接続 (F-1)		0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.13	0.13	0.13		
				ファーム型接続 (F-2)		2.95	2.95	2.95	2.95	2.95	2.94	2.95	2.92		
			風力 ^{※1}	ノンファーム型接続 (G-1)		—	—	—	—	—	—	—	—		
				ファーム型接続 (G-2)		—	—	—	—	—	—	—	—		
			原子力	ノンファーム型接続 (H-1)		—	—	—	—	—	—	—	—		
				ファーム型接続 (H-2)		—	—	—	—	—	—	—	—		
		一般水力	ノンファーム型接続 (I-1)	—		—	—	—	—	—	—	—			
			ファーム型接続 (I-2)	—		—	—	—	—	—	—	—			
		地熱	ノンファーム型接続 (J-1)	—		—	—	—	—	—	—	—			
			ファーム型接続 (J-2)	—		—	—	—	—	—	—	—			
	混雑系統 以下の 需要等	一般需要 [※] ※ファーム型接続電源（高圧以下連系）を含む。		(K)		▲ 1.36	▲ 1.36	▲ 1.32	▲ 1.32	▲ 1.32	▲ 1.36	▲ 1.36	▲ 1.36		
		揚水式発電機の揚水運転		(L)		—	—	—	—	—	—	—	—		
		需給バランス改善用の蓄電設備の充電		(M)		—	—	—	—	—	—	—	—		
						—	—	—	—	—	—	—	—		
	混雑系統以下の電源等 計①（A～Jの合計）						3.09	3.09	3.09	3.09	3.09	3.06	3.08	3.05	
	混雑系統以下の需要等 計②（K～Mの合計）						▲ 1.36	▲ 1.36	▲ 1.32	▲ 1.32	▲ 1.32	▲ 1.36	▲ 1.36	▲ 1.36	
	想定誤差量③						0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	
	予想潮流④（＝①－②＋③）						4.68	4.68	4.64	4.64	4.64	4.66	4.67	4.64	
							(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	
必要性	運用容量⑤						4.46	4.46	4.46	4.46	4.46	4.46	4.46	4.46	
	判定						○	○	○	○	○	○	○	○	
	誤差量を織り込んだ抑制必要量 ^{※2} （④－⑤）						0.22	0.22	0.18	0.18	0.18	0.20	0.21	0.18	
	自然変動電源の抑制必要量						0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.13	0.13	0.13	

※1 前断面で算出した抑制必要量を考慮しない当該断面時点のTSO想定値

※2 実需給断面においても自然変動電源を含むノンファーム型接続電源の抑制のみで運用容量以下にならない場合は、必要に応じてファーム型接続電源を抑制する

【77kV美杉分岐1L（8T-14T）】自然変動電源の出力抑制を行う必要性

（単位：万kW）

一般送配電事業者 HP公表情報		自然変動電源の出力抑制実施日				2026年5月10日(日)			2026年5月16日(土)			2026年5月17日(日)			
		自然変動電源の出力抑制期間				11時00分～13時30分			10時30分～13時00分			9時30分～14時00分			
		自然変動電源の最大抑制量				0.1			0.12			0.13			
		自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻				12時30分～13時00分			11時00分～11時30分			11時30分～12時00分			
						(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	
予想潮流 [※] ※自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻における、調整電源ほかの出力抑制後、かつ自然変動電源の出力制御前の予想潮流であり、想定潮流誤差を含む。	混雑系統 以下の 電源等 [※] ※ファーム型接続については特高連系分。高圧以下連系分は一般需要に含む。	調整電源		ノンファーム型接続 (A-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
				ファーム型接続 (A-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		非調整電源	火力 (混焼バイオマス含む)	ノンファーム型接続 (B-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (B-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			蓄電設備（放電）	ノンファーム型接続 (C-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (C-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			専焼バイオマス	ノンファーム型接続 (D-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (D-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの以外)	ノンファーム型接続 (E-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (E-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの)	ノンファーム型接続 (E-3)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (E-4)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			太陽光 ^{※1}	ノンファーム型接続 (F-1)	0.13	0.14	0.13	0.13	0.12	0.12	0.14	0.14	0.13		
				ファーム型接続 (F-2)	2.95	2.95	2.95	2.92	2.92	2.89	2.95	2.95	2.95		
			風力 ^{※1}	ノンファーム型接続 (G-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (G-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			原子力	ノンファーム型接続 (H-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (H-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			一般水力	ノンファーム型接続 (I-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (I-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		地熱	ノンファーム型接続 (J-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			ファーム型接続 (J-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	混雑系統 以下の 需要等	一般需要 [※] ※ファーム型接続電源（高圧以下連系）を含む。		(K)	▲ 1.25	▲ 1.24	▲ 1.25	▲ 1.37	▲ 1.38	▲ 1.38	▲ 1.36	▲ 1.36	▲ 1.37		
		揚水式発電機の揚水運転		(L)	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		需給バランス改善用の蓄電設備の充電		(M)	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	混雑系統以下の電源等 計①（A～Jの合計）					3.08	3.09	3.08	3.05	3.04	3.01	3.09	3.09	3.08	
	混雑系統以下の需要等 計②（K～Mの合計）					▲ 1.25	▲ 1.24	▲ 1.25	▲ 1.37	▲ 1.38	▲ 1.38	▲ 1.36	▲ 1.36	▲ 1.37	
	想定誤差量③					0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	
	予想潮流④（＝①－②＋③）					4.56	4.56	4.56	4.65	4.65	4.62	4.68	4.68	4.68	
						(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	
必要性	運用容量⑤					4.46	4.46	4.46	4.46	4.46	4.46	4.46	4.46	4.46	
	判定					○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	誤差量を織り込んだ抑制必要量 ^{※2} （④－⑤）					0.10	0.10	0.10	0.19	0.19	0.16	0.22	0.22	0.22	
	自然変動電源の抑制必要量					0.10	0.10	0.10	0.13	0.12	0.12	0.14	0.14	0.13	

※1 前断面で算出した抑制必要量を考慮しない当該断面時点のTSO想定値

※2 実需給断面においても自然変動電源を含むノンファーム型接続電源の抑制のみで運用容量以下にならない場合は、必要に応じてファーム型接続電源を抑制する

【77kV美杉分岐1L（8T-14T）】自然変動電源の出力抑制を行う必要性

（単位：万kW）

一般送配電事業者 HP公表情報		自然変動電源の出力抑制実施日				2026年5月18日(月)			2026年5月29日(金)			2026年5月30日(土)			
		自然変動電源の出力抑制期間				10時00分～14時00分			12時00分～13時00分			10時00分～11時00分			
		自然変動電源の最大抑制量				0.13			0.08			0.06			
		自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻				11時30分～12時00分			12時30分～13時00分			10時30分～11時00分			
						(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	
予想潮流※ ※自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻における、調整電源ほかの出力抑制後、かつ自然変動電源の出力制御前の予想潮流であり、想定潮流誤差を含む。	混雑系統以下の電源等※ ※ファーム型接続については特高連系分。高圧以下連系分は一般需要に含む。	調整電源		ノンファーム型接続 (A-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
				ファーム型接続 (A-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		非調整電源	火力 (混焼バイオマス含む)	ノンファーム型接続 (B-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (B-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			蓄電設備 (放電)	ノンファーム型接続 (C-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (C-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			専焼バイオマス	ノンファーム型接続 (D-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (D-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの以外)	ノンファーム型接続 (E-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (E-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの)	ノンファーム型接続 (E-3)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (E-4)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			太陽光※ ¹	ノンファーム型接続 (F-1)	0.14	0.14	0.13	0.12	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	
				ファーム型接続 (F-2)	2.95	2.95	2.95	2.89	2.95	2.91	2.95	2.95	2.95	2.95	
			風力※ ¹	ノンファーム型接続 (G-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (G-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			原子力	ノンファーム型接続 (H-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (H-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			一般水力	ノンファーム型接続 (I-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (I-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		地熱	ノンファーム型接続 (J-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			ファーム型接続 (J-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	混雑系統以下の需要等	一般需要※ ※ファーム型接続電源（高圧以下連系）を含む。		(K)	▲ 1.28	▲ 1.28	▲ 1.29	▲ 1.27	▲ 1.26	▲ 1.27	▲ 1.21	▲ 1.21	▲ 1.21		
		揚水式発電機の揚水運転		(L)	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		需給バランス改善用の蓄電設備の充電		(M)	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	混雑系統以下の電源等 計①（A～Jの合計）					3.09	3.09	3.08	3.02	3.08	3.04	3.08	3.08	3.08	
	混雑系統以下の需要等 計②（K～Mの合計）					▲ 1.28	▲ 1.28	▲ 1.29	▲ 1.27	▲ 1.26	▲ 1.27	▲ 1.21	▲ 1.21	▲ 1.21	
	想定誤差量③					0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	
	予想潮流④（＝①－②＋③）					4.60	4.60	4.60	4.51	4.57	4.54	4.52	4.52	4.52	
(A)前日断面							(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	
必要性	運用容量⑤					4.46	4.46	4.46	4.46	4.46	4.46	4.46	4.46	4.46	
	判定					○	○	○	○	○	○	○	○		
	誤差量を織り込んだ抑制必要量※ ² （④－⑤）					0.14	0.14	0.14	0.05	0.11	0.08	0.06	0.06	0.06	
	自然変動電源の抑制必要量					0.14	0.14	0.13	0.05	0.11	0.08	0.06	0.06	0.06	

※1 前断面で算出した抑制必要量を考慮しない当該断面時点のTSO想定値

※2 実需給断面においても自然変動電源を含むノンファーム型接続電源の抑制のみで運用容量以下にならない場合は、必要に応じてファーム型接続電源を抑制する

【77kV斉宮分岐1L（26T-斉宮変）】自然変動電源の出力抑制を行う必要性

（単位：万kW）

一般送配電事業者 HP公表情報		自然変動電源の出力抑制実施日			2026年5月2日(土)			2026年5月4日(月)			2026年5月5日(火)			
		自然変動電源の出力抑制期間			10時00分～14時00分			12時00分～13時00分			11時00分～12時00分			
		自然変動電源の最大抑制量			0.22			0.11			0.03			
		自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻			11時30分～12時00分			12時30分～13時00分			11時30分～12時00分			
					(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	
※自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻における、調整電源ほかの出力抑制後、かつ自然変動電源の出力制御前の予想潮流であり、想定潮流誤差を含む。	予想潮流※	調整電源	ノンファーム型接続 (A-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			ファーム型接続 (A-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		非調整電源	火力 (混焼バイオマス含む)	ノンファーム型接続 (B-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (B-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—
			蓄電設備（放電）	ノンファーム型接続 (C-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (C-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—
			専焼バイオマス	ノンファーム型接続 (D-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (D-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの以外)	ノンファーム型接続 (E-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (E-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの)	ノンファーム型接続 (E-3)		—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (E-4)		—	—	—	—	—	—	—	—	—
			太陽光※1	ノンファーム型接続 (F-1)		0.21	0.22	0.22	0.17	0.14	0.16	0.23	0.23	0.22
				ファーム型接続 (F-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—
			風力※1	ノンファーム型接続 (G-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (G-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—
			原子力	ノンファーム型接続 (H-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (H-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—
			一般水力	ノンファーム型接続 (I-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (I-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—
		地熱	ノンファーム型接続 (J-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			ファーム型接続 (J-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	混雑系統以下の需要等	一般需要※	※ファーム型接続電源（高圧以下連系）を含む。		(K)	▲ 3.63	▲ 3.62	▲ 3.62	▲ 3.55	▲ 3.58	▲ 3.56	▲ 3.41	▲ 3.41	▲ 3.42
		揚水式発電機の揚水運転		(L)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		需給バランス改善用の蓄電設備の充電		(M)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		混雑系統以下の電源等 計①（A～Jの合計）				0.21	0.22	0.22	0.17	0.14	0.16	0.23	0.23	0.22
	混雑系統以下の需要等 計②（K～Mの合計）				▲ 3.63	▲ 3.62	▲ 3.62	▲ 3.55	▲ 3.58	▲ 3.56	▲ 3.41	▲ 3.41	▲ 3.42	
	想定誤差量③				0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	
	予想潮流④（＝①－②＋③）				4.03	4.03	4.03	3.91	3.91	3.91	3.83	3.83	3.83	
					(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	
必要性	運用容量⑤				3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	
	判定				○	○	○	○	○	○	○	○		
	誤差量を織り込んだ抑制必要量※2（④－⑤）				0.23	0.23	0.23	0.11	0.11	0.11	0.03	0.03	0.03	
	自然変動電源の抑制必要量				0.21	0.22	0.22	0.11	0.11	0.11	0.03	0.03	0.03	

※1 前断面で算出した抑制必要量を考慮しない当該断面時点のTSO想定値

※2 実需給断面においても自然変動電源を含むノンファーム型接続電源の抑制のみで運用容量以下にならない場合は、必要に応じてファーム型接続電源を抑制する

【77kV斉宮分岐1L（26T-斉宮変）】自然変動電源の出力抑制を行う必要性

（単位：万kW）

一般送配電事業者 HP公表情報		自然変動電源の出力抑制実施日			2026年5月6日(水)			2026年5月9日(土)			2026年5月10日(日)				
		自然変動電源の出力抑制期間			12時00分～13時00分			10時00分～14時00分			12時00分～13時00分				
		自然変動電源の最大抑制量			0.05			0.21			0.04				
		自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻			12時30分～13時00分			11時30分～12時00分			12時00分～12時30分				
					(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面		
※自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻における、調整電源ほかの出力抑制後、かつ自然変動電源の出力制御前の予想潮流であり、想定潮流誤差を含む。	予想潮流※	調整電源	ノンファーム型接続 (A-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—		
			ファーム型接続 (A-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		非調整電源	火力 (混焼バイオマス含む)	ノンファーム型接続 (B-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
				ファーム型接続 (B-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			蓄電設備（放電）	ノンファーム型接続 (C-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
				ファーム型接続 (C-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			専焼バイオマス	ノンファーム型接続 (D-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
				ファーム型接続 (D-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの以外)	ノンファーム型接続 (E-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
				ファーム型接続 (E-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの)	ノンファーム型接続 (E-3)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
				ファーム型接続 (E-4)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			太陽光※1	ノンファーム型接続 (F-1)		0.07	0.06	0.05	0.22	0.21	0.21	0.22	0.23	0.22	
				ファーム型接続 (F-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			風力※1	ノンファーム型接続 (G-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
				ファーム型接続 (G-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			原子力	ノンファーム型接続 (H-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
				ファーム型接続 (H-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			一般水力	ノンファーム型接続 (I-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
				ファーム型接続 (I-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		地熱	ノンファーム型接続 (J-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—		
			ファーム型接続 (J-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	混雑系統以下の需要等	一般需要※	※ファーム型接続電源（高圧以下連系）を含む。			(K)	▲ 3.65	▲ 3.66	▲ 3.67	▲ 3.62	▲ 3.63	▲ 3.63	▲ 3.43	▲ 3.42	▲ 3.43
		揚水式発電機の揚水運転				(L)	—	—	—	—	—	—	—	—	
		需給バランス改善用の蓄電設備の充電				(M)	—	—	—	—	—	—	—	—	
		混雑系統以下の電源等 計①（A～Jの合計）					0.07	0.06	0.05	0.22	0.21	0.21	0.22	0.23	0.22
	混雑系統以下の需要等 計②（K～Mの合計）					▲ 3.65	▲ 3.66	▲ 3.67	▲ 3.62	▲ 3.63	▲ 3.63	▲ 3.43	▲ 3.42	▲ 3.43	
	想定誤差量③					0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	
	予想潮流④（＝①－②＋③）					3.91	3.91	3.91	4.03	4.03	4.03	3.84	3.84	3.84	
					(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面		
必要性	運用容量⑤				3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80		
	判定				○	○	○	○	○	○	○	○			
	誤差量を織り込んだ抑制必要量※2（④－⑤）				0.11	0.11	0.11	0.23	0.23	0.23	0.04	0.04	0.04		
	自然変動電源の抑制必要量				0.07	0.06	0.05	0.22	0.21	0.21	0.04	0.04	0.04		

※1 前断面で算出した抑制必要量を考慮しない当該断面時点のTSO想定値

※2 実需給断面においても自然変動電源を含むノンファーム型接続電源の抑制のみで運用容量以下にならない場合は、必要に応じてファーム型接続電源を抑制する

【77kV斉宮分岐1L（26T-斉宮変）】自然変動電源の出力抑制を行う必要性

（単位：万kW）

一般送配電事業者 HP公表情報		自然変動電源の出力抑制実施日				2026年5月11日(月)			2026年5月12日(火)			2026年5月16日(土)			
		自然変動電源の出力抑制期間				11時00分～13時00分			11時00分～12時00分			10時00分～14時00分			
		自然変動電源の最大抑制量				0.19			0.03			0.21			
		自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻				12時00分～12時30分			11時00分～11時30分			11時30分～12時00分			
						(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	
※自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻における、調整電源ほかの出力抑制後、かつ自然変動電源の出力制御前の予想潮流であり、想定潮流誤差を含む。	予想潮流※	調整電源	ノンファーム型接続 (A-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			ファーム型接続 (A-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		非調整電源	火力 (混焼バイオマス含む)	ノンファーム型接続 (B-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (B-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			蓄電設備（放電）	ノンファーム型接続 (C-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (C-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			専焼バイオマス	ノンファーム型接続 (D-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (D-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの以外)	ノンファーム型接続 (E-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (E-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの)	ノンファーム型接続 (E-3)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (E-4)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			太陽光※1	ノンファーム型接続 (F-1)		0.18	0.18	0.19	0.16	0.16	0.15	0.22	0.22	0.21	
				ファーム型接続 (F-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			風力※1	ノンファーム型接続 (G-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (G-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			原子力	ノンファーム型接続 (H-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (H-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			一般水力	ノンファーム型接続 (I-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続 (I-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		地熱	ノンファーム型接続 (J-1)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			ファーム型接続 (J-2)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	混雑系統以下の需要等	一般需要※	※ファーム型接続電源（高圧以下連系）を含む。			(K)	▲ 3.62	▲ 3.62	▲ 3.61	▲ 3.48	▲ 3.48	▲ 3.49	▲ 3.62	▲ 3.62	▲ 3.63
		揚水式発電機の揚水運転				(L)	—	—	—	—	—	—	—	—	
		需給バランス改善用の蓄電設備の充電				(M)	—	—	—	—	—	—	—	—	
		混雑系統以下の電源等 計①（A～Jの合計）					0.18	0.18	0.19	0.16	0.16	0.15	0.22	0.22	0.21
	混雑系統以下の需要等 計②（K～Mの合計）					▲ 3.62	▲ 3.62	▲ 3.61	▲ 3.48	▲ 3.48	▲ 3.49	▲ 3.62	▲ 3.62	▲ 3.63	
	想定誤差量③					0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	
	予想潮流④（＝①－②＋③）					3.99	3.99	3.99	3.83	3.83	3.83	4.03	4.03	4.03	
						(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	
必要性	運用容量⑤					3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	
	判定					○	○	○	○	○	○	○	○		
	誤差量を織り込んだ抑制必要量※2（④－⑤）					0.19	0.19	0.19	0.03	0.03	0.03	0.23	0.23	0.23	
	自然変動電源の抑制必要量					0.18	0.18	0.19	0.03	0.03	0.03	0.22	0.22	0.21	

※1 前断面で算出した抑制必要量を考慮しない当該断面時点のTSO想定値

※2 実需給断面においても自然変動電源を含むノンファーム型接続電源の抑制のみで運用容量以下にならない場合は、必要に応じてファーム型接続電源を抑制する

【77kV斉宮分岐1L（26T-斉宮変）】自然変動電源の出力抑制を行う必要性

（単位：万kW）

一般送配電事業者 HP公表情報		自然変動電源の出力抑制実施日		2026年5月17日(日)			2026年5月18日(月)			2026年5月19日(火)				
		自然変動電源の出力抑制期間		13時00分～14時00分			10時00分～14時00分			11時00分～13時00分				
		自然変動電源の最大抑制量		0.11			0.21			0.1				
		自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻		13時30分～14時00分			12時00分～12時30分			12時00分～12時30分				
				(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面		
※自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻における、調整電源ほかの出力抑制後、かつ自然変動電源の出力制御前の予想潮流であり、想定潮流誤差を含む。	予想潮流※	調整電源	ノンファーム型接続	(A-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			ファーム型接続	(A-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		非調整電源	火力 (混焼バイオマス含む)	ノンファーム型接続	(B-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続	(B-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			蓄電設備（放電）	ノンファーム型接続	(C-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続	(C-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			専焼バイオマス	ノンファーム型接続	(D-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続	(D-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの以外)	ノンファーム型接続	(E-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続	(E-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの)	ノンファーム型接続	(E-3)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続	(E-4)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			太陽光※1	ノンファーム型接続	(F-1)	0.20	0.20	0.19	0.22	0.22	0.22	0.20	0.21	0.20
				ファーム型接続	(F-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			風力※1	ノンファーム型接続	(G-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続	(G-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			原子力	ノンファーム型接続	(H-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続	(H-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			一般水力	ノンファーム型接続	(I-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				ファーム型接続	(I-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		地熱	ノンファーム型接続	(J-1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			ファーム型接続	(J-2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	混雑系統以下の需要等	一般需要※	※ファーム型接続電源（高圧以下連系）を含む。		(K)	▲ 3.52	▲ 3.52	▲ 3.53	▲ 3.60	▲ 3.60	▲ 3.60	▲ 3.51	▲ 3.50	▲ 3.51
		揚水式発電機の揚水運転		(L)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		需給バランス改善用の蓄電設備の充電		(M)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		混雑系統以下の電源等 計①（A～Jの合計）				0.20	0.20	0.19	0.22	0.22	0.22	0.20	0.21	0.20
	混雑系統以下の需要等 計②（K～Mの合計）				▲ 3.52	▲ 3.52	▲ 3.53	▲ 3.60	▲ 3.60	▲ 3.60	▲ 3.51	▲ 3.50	▲ 3.51	
	想定誤差量③				0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	
	予想潮流④（＝①－②＋③）				3.91	3.91	3.91	4.01	4.01	4.01	3.90	3.90	3.90	
				(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+α時間前	(C)GC断面		
必要性	運用容量⑤				3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	
	判定				○	○	○	○	○	○	○	○		
	誤差量を織り込んだ抑制必要量※2（④－⑤）				0.11	0.11	0.11	0.21	0.21	0.21	0.10	0.10	0.10	
	自然変動電源の抑制必要量				0.11	0.11	0.11	0.21	0.21	0.21	0.10	0.10	0.10	

※1 前断面で算出した抑制必要量を考慮しない当該断面時点のTSO想定値

※2 実需給断面においても自然変動電源を含むノンファーム型接続電源の抑制のみで運用容量以下にならない場合は、必要に応じてファーム型接続電源を抑制する

【77kV南勢片野2L（南勢変-42T）】自然変動電源の出力抑制を行う必要性

(単位：万kW)

一般送配電事業者 HP公表情報		自然変動電源の出力抑制実施日				2026年5月2日(土)			
		自然変動電源の出力抑制期間				11時00分～12時00分			
		自然変動電源の最大抑制量				0.04			
		自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻				11時30分～12時00分			
						(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	
予想潮流 [※] ※自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻における、調整電源ほかの出力抑制後、かつ自然変動電源の出力制御前の予想潮流であり、想定潮流誤差を含む。	混雑系統以下の電源等 [※] ※ファーム型接続については特高連系分。高圧以下連系分は一般需要に含む。	調整電源		ノンファーム型接続 (A-1)		混雑なし	—	—	
				ファーム型接続 (A-2)			—	—	
		非調整電源	火力 (混焼バイオマス含む)	ノンファーム型接続 (B-1)			—	—	
				ファーム型接続 (B-2)			—	—	
			蓄電設備 (放電)	ノンファーム型接続 (C-1)			—	—	
				ファーム型接続 (C-2)			—	—	
			専焼バイオマス	ノンファーム型接続 (D-1)			—	—	
				ファーム型接続 (D-2)			0.50	0.50	
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの以外)	ノンファーム型接続 (E-1)			—	—	
				ファーム型接続 (E-2)			—	—	
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの)	ノンファーム型接続 (E-3)			—	—	
				ファーム型接続 (E-4)			—	—	
			太陽光 ^{※1}	ノンファーム型接続 (F-1)			0.48	0.47	
				ファーム型接続 (F-2)			—	—	
			風力 ^{※1}	ノンファーム型接続 (G-1)			—	—	
				ファーム型接続 (G-2)			—	—	
			原子力	ノンファーム型接続 (H-1)			—	—	
				ファーム型接続 (H-2)			—	—	
		一般水力	ノンファーム型接続 (I-1)		—		—		
			ファーム型接続 (I-2)		0.42		0.42		
		地熱	ノンファーム型接続 (J-1)		—		—		
			ファーム型接続 (J-2)		—		—		
	混雑系統以下の需要等	一般需要 [※]	※ファーム型接続電源 (高圧以下連系) を含む。		(K)		▲ 4.55	▲ 4.56	
		揚水式発電機の揚水運転 (L)					—	—	
		需給バランス改善用の蓄電設備の充電 (M)					—	—	
	混雑系統以下の電源等 計① (A～J の合計)						1.40	1.39	
	混雑系統以下の需要等 計② (K～M の合計)						▲ 4.55	▲ 4.56	
	想定誤差量③						0.32	0.32	
	予想潮流④ (=①-②+③)						6.27	6.27	
						(B)1+ α 時間前	(C)GC断面		
必要性	運用容量⑤					6.23	6.23		
	判定					○	○		
	誤差量を織り込んだ抑制必要量 (④-⑤)					0.04	0.04		
	自然変動電源の抑制必要量					0.04	0.04		

※1 前断面で算出した抑制必要量を考慮しない当該断面時点のTSO想定値

【77kV西濃揖斐1L（19T-揖斐開）】自然変動電源の出力抑制を行う必要性

（単位：万kW）

一般送配電事業者 HP公表情報		自然変動電源の出力抑制実施日				2026年5月2日(土)			2026年5月4日(月)		
		自然変動電源の出力抑制期間				14時30分～15時00分			9時00分～14時00分		
		自然変動電源の最大抑制量				0.33			0.28		
		自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻				14時30分～15時00分			10時30分～11時00分		
						(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面
予想潮流※ ※自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻における、調整電源ほかの出力抑制後、かつ自然変動電源の出力制御前の予想潮流であり、想定潮流誤差を含む。	混雑系統以下の電源等※ ※ファーム型接続については特高連系分。高圧以下連系分は一般需要に含む。	調整電源		ノンファーム型接続 (A-1)		混雑なし	混雑なし	—	—	—	—
				ファーム型接続 (A-2)				—	—	—	—
		非調整電源	火力 (混焼バイオマス含む)	ノンファーム型接続 (B-1)				—	—	—	—
				ファーム型接続 (B-2)				—	—	—	—
			蓄電設備 (放電)	ノンファーム型接続 (C-1)				—	—	—	—
				ファーム型接続 (C-2)				—	—	—	—
			専焼バイオマス	ノンファーム型接続 (D-1)				—	—	—	—
				ファーム型接続 (D-2)				0.00	0.00	0.00	0.00
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの以外)	ノンファーム型接続 (E-1)				—	—	—	—
				ファーム型接続 (E-2)				—	—	—	—
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの)	ノンファーム型接続 (E-3)				—	—	—	—
				ファーム型接続 (E-4)				—	—	—	—
			太陽光※1	ノンファーム型接続 (F-1)				0.16	0.16	0.14	0.14
				ファーム型接続 (F-2)				—	—	—	—
			風力※1	ノンファーム型接続 (G-1)				—	—	—	—
				ファーム型接続 (G-2)				—	—	—	—
			原子力	ノンファーム型接続 (H-1)				—	—	—	—
				ファーム型接続 (H-2)				—	—	—	—
		一般水力	ノンファーム型接続 (I-1)		—			—	—	—	
			ファーム型接続 (I-2)		10.92			10.81	10.81	10.81	
		地熱	ノンファーム型接続 (J-1)		—			—	—	—	
			ファーム型接続 (J-2)		—			—	—	—	
	混雑系統以下の需要等	一般需要※ ※ファーム型接続電源 (高圧以下連系) を含む。 (K)		▲ 0.42	▲ 0.45			▲ 0.47	▲ 0.47		
		揚水式発電機の揚水運転 (L)		—	—			—	—		
	需要等		需給バランス改善用の蓄電設備の充電 (M)		—			—	—	—	
			混雑系統以下の電源等 計① (A～J の合計)		11.08			10.97	10.96	10.95	
			混雑系統以下の需要等 計② (K～M の合計)		▲ 0.42			▲ 0.45	▲ 0.47	▲ 0.47	
			想定誤差量③		0.60			0.60	0.60	0.60	
			予想潮流④ (=①－②+③)		12.11			12.02	12.02	12.02	
						(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面
必要性	運用容量⑤				11.70	11.70	11.70	11.70			
	判定				○	○	○	○			
	誤差量を織り込んだ抑制必要量※2 (④－⑤)				0.41	0.32	0.32	0.32			
	自然変動電源の抑制必要量				0.16	0.16	0.14	0.14			

※1 前断面で算出した抑制必要量を考慮しない当該断面時点のTSO想定値

※2 実需給断面においても自然変動電源を含むノンファーム型接続電源の抑制のみで運用容量以下にならない場合は、必要に応じてファーム型接続電源を抑制する

【77kV西濃揖斐2L（19T-揖斐開）】自然変動電源の出力抑制を行う必要性

(単位：万kW)

一般送配電事業者 HP公表情報		自然変動電源の出力抑制実施日				2026年5月2日(土)			2026年5月4日(月)		
		自然変動電源の出力抑制期間				14時30分～15時00分			10時00分～14時00分		
		自然変動電源の最大抑制量				0.33			0.28		
		自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻				14時30分～15時00分			10時30分～11時00分		
						(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面
予想潮流 [※] ※自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻における、調整電源ほかの出力抑制後、かつ自然変動電源の出力制御前の予想潮流であり、想定潮流誤差を含む。	混雑系統以下の電源等 [※] ※ファーム型接続については特高連系分。高圧以下連系分は一般需要に含む。	調整電源		ノンファーム型接続 (A-1)	混雑なし	混雑なし	—	—	—	—	
				ファーム型接続 (A-2)			—	—	—	—	
		非調整電源	火力 (混焼バイオマス含む)	ノンファーム型接続 (B-1)			—	—	—	—	
				ファーム型接続 (B-2)			—	—	—	—	
			蓄電設備 (放電)	ノンファーム型接続 (C-1)			—	—	—	—	
				ファーム型接続 (C-2)			—	—	—	—	
			専焼バイオマス	ノンファーム型接続 (D-1)			—	—	—	—	
				ファーム型接続 (D-2)			0.00	0.00	0.00	0.00	
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの以外)	ノンファーム型接続 (E-1)			—	—	—	—	
				ファーム型接続 (E-2)			—	—	—	—	
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの)	ノンファーム型接続 (E-3)			—	—	—	—	
				ファーム型接続 (E-4)			—	—	—	—	
			太陽光 ^{※1}	ノンファーム型接続 (F-1)			0.16	0.16	0.14	0.14	
				ファーム型接続 (F-2)			—	—	—	—	
			風力 ^{※1}	ノンファーム型接続 (G-1)			—	—	—	—	
				ファーム型接続 (G-2)			—	—	—	—	
			原子力	ノンファーム型接続 (H-1)			—	—	—	—	
				ファーム型接続 (H-2)			—	—	—	—	
		一般水力	ノンファーム型接続 (I-1)	—			—	—	—		
			ファーム型接続 (I-2)	10.92			10.81	10.81	10.81		
		地熱	ノンファーム型接続 (J-1)	—			—	—	—		
			ファーム型接続 (J-2)	—			—	—	—		
	混雑系統以下の需要等	一般需要 [※] ※ファーム型接続電源（高圧以下連系）を含む。 (K)	▲ 0.33	▲ 0.32	▲ 0.33	▲ 0.34					
		揚水式発電機の揚水運転 (L)	—	—	—	—					
		需給バランス改善用の蓄電設備の充電 (M)	—	—	—	—					
	混雑系統以下の電源等 計①（A～Jの合計）					11.08	10.97	10.96	10.95		
	混雑系統以下の需要等 計②（K～Mの合計）					▲ 0.33	▲ 0.32	▲ 0.33	▲ 0.34		
	想定誤差量③					0.60	0.60	0.60	0.60		
	予想潮流④（＝①－②＋③）					12.01	11.89	11.89	11.89		
						(	前	(C)GC断面	(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面
必要性	運用容量⑤				11.70	11.70	11.70	11.70			
	判定				○	○	○	○			
	誤差量を織り込んだ抑制必要量 ^{※2} （④－⑤）				0.31	0.19	0.19	0.19			
	自然変動電源の抑制必要量				0.16	0.16	0.14	0.14			

※1 前断面で算出した抑制必要量を考慮しない当該断面時点のTSO想定値

※2 実需給断面においても自然変動電源を含むノンファーム型接続電源の抑制のみで運用容量以下にならない場合は、必要に応じてファーム型接続電源を抑制する

【77kV西濃揖斐2L（10T-19T）】自然変動電源の出力抑制を行う必要性

(単位：万kW)

一般送配電事業者 HP公表情報		自然変動電源の出力抑制実施日				2026年5月4日(月)				
		自然変動電源の出力抑制期間				10時30分～14時00分				
		自然変動電源の最大抑制量				0.28				
		自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻				10時30分～11時00分				
						(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面		
予想潮流 [※] ※自然変動電源の最大出力抑制量発生時刻における、調整電源ほかの出力抑制後、かつ自然変動電源の出力制御前の予想潮流であり、想定潮流誤差を含む。	混雑系統以下の電源等 [※] ※ファーム型接続については特高連系分。高圧以下連系分は一般需要に含む。	調整電源		ノンファーム型接続	(A-1)	—	—	—		
				ファーム型接続	(A-2)	—	—	—		
		非調整電源	火力 (混焼バイオマス含む)	ノンファーム型接続	(B-1)	—	—	—		
				ファーム型接続	(B-2)	—	—	—		
			蓄電設備（放電）	ノンファーム型接続	(C-1)	—	—	—		
				ファーム型接続	(C-2)	—	—	—		
			専焼バイオマス	ノンファーム型接続	(D-1)	—	—	—		
				ファーム型接続	(D-2)	0.00	0.00	0.00		
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの以外)	ノンファーム型接続	(E-1)	—	—	—		
				ファーム型接続	(E-2)	—	—	—		
			地域資源バイオマス (出力制御困難なもの)	ノンファーム型接続	(E-3)	—	—	—		
				ファーム型接続	(E-4)	—	—	—		
			太陽光 ^{※1}	ノンファーム型接続	(F-1)	0.16	0.14	0.14		
				ファーム型接続	(F-2)	—	—	—		
			風力 ^{※1}	ノンファーム型接続	(G-1)	—	—	—		
				ファーム型接続	(G-2)	—	—	—		
			原子力	ノンファーム型接続	(H-1)	—	—	—		
				ファーム型接続	(H-2)	—	—	—		
			一般水力	ノンファーム型接続	(I-1)	—	—	—		
				ファーム型接続	(I-2)	10.81	10.81	10.81		
		地熱	ノンファーム型接続	(J-1)	—	—	—			
			ファーム型接続	(J-2)	—	—	—			
	混雑系統以下の需要等	一般需要 [※]	※ファーム型接続電源（高圧以下連系）を含む。			(K)	▲ 0.74	▲ 0.75	▲ 0.76	
		揚水式発電機の揚水運転					(L)	—	—	—
		需給バランス改善用の蓄電設備の充電					(M)	—	—	—
	混雑系統以下の電源等 計①（A～Jの合計）						10.97	10.96	10.95	
	混雑系統以下の需要等 計②（K～Mの合計）						▲ 0.74	▲ 0.75	▲ 0.76	
	想定誤差量③						0.70	0.70	0.70	
	予想潮流④（=①－②＋③）						12.41	12.41	12.41	
						(A)前日断面	(B)1+ α 時間前	(C)GC断面		
必要性	運用容量⑤					12.40	12.40	12.40		
	判定					○	○	○		
	誤差量を織り込んだ抑制必要量（④－⑤）					0.01	0.01	0.01		
	自然変動電源の抑制必要量					0.01	0.01	0.01		

※1 前断面で算出した抑制必要量を考慮しない当該断面時点のTSO想定値